

学校だより

# あ お ぎ り

平成 2 1 年度

12



平成 2 1 年 8 月 2 5 日  
須坂市立森上小学校

## 2 学期が始まりました

夏休みが終わり、20日（木）に2学期始業式を行いました。

時間内に整然と整列し、静かな雰囲気の中で2学期のスタートができたことをうれしく思います。1、3、5年の代表児童が夏休み中の楽しい思い出や2学期の決意を発表してくれました。

### 2 学期の決意

～代表児童の発表から～

- \* みんなと2学期の勉強をがんばる。
- \* 漢字、カタカナをがんばる。
- \* 元気で明るいあいさつをする。
- \* 整理整頓。人の話をきちんと聞く。
- \* 時間を守った生活をする。時計を見て家を出たり、……
- \* 読書を頑張る。
- \* 水泳をがんばる。
- \* 勉強に集中する。



私からは、夏休み中に見に行った上越水族館のイルカの話をしていただきました。

……夏休みの間だけ他の水族館から2頭のイルカがやってきてイルカショーを楽しませてくれていました。私が行った日には、1頭の元気がなく、大きな芸もしない様子でした。実は少し前に、ジャンプしてボールを突く芸の時に、ボールを吊っている2本のロープに尾びれが絡ん

でしまう事故があったようです。幸い怪我はたいしたことがなかったようですが、気持ちの上で一歩が踏み出せずに同じ芸に挑戦できないでいるらしいということでした。

イルカは利口なだけにとってもデリケート、繊細な動物で、人間と同じです。ですから、失敗した体験、怖い思いをした体験がショックとなって、落ち込んでいたのです。その後、トレーナーやなかまのイルカの温かい支えがあって、元気になって少しずつ以前と同じ芸ができるようになったそうです。

私達にも同じことがあります。失敗をしたり悲しいことがあったりした時、なかなか立ち直れなく、前へ進めないことがあります。いつまでもこだわっておらずに前向きに考えて進むことが大事なのですが、このような時に周りの家族や友だちの温かい支えってとてもうれしいものですね。

もし皆さんも、周りのお友だちが辛いことがあって悲しい顔をしていたら、慰めたり温かく見守ってあげられるような「やさしい子」であってほしい。また、逆に何かで失敗したりして落ち込むようなことになった人は、イルカさんに負けないよう、諦め

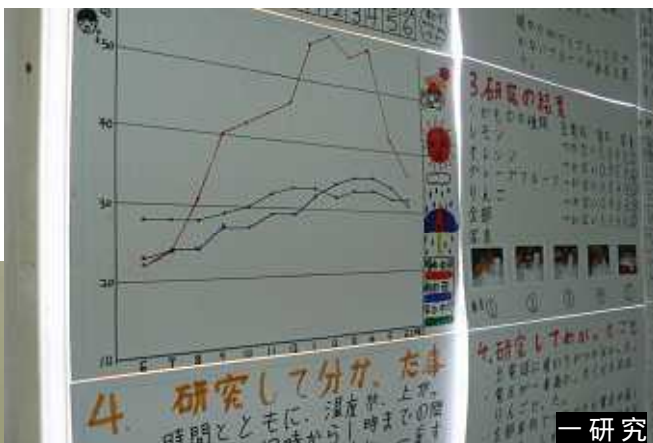


ることなく再挑戦し大きなことを成し遂げる「やりぬく子」であってください。

二学期はもっとも長い学期です。運動会をはじめ多くの行事があります。大きな目標を掲げて、お互いに支え合ったりしながら、ねばり強く頑張ってください。(抜粋)



押し花をあしらったうちわ



たいへん静かに式ができましたので、最後に進行の先生から、< おしゃべりをしない、話す人を見て聞いた、礼がきちんとできた > という人に挙手してもらったところ、大多数の子どもたちが手を挙げていました。

## 湯本文庫の充実

夏休み中の8月5日、丸源鋸工場の湯本浩司さんが学校にお見えになり、学校図書 of 充実にと5万円のご寄付をいただきました。ほんとうにありがとうございました。

実は、お父さんの泰行さんの代から、長いこと継続してご支援いただいております。本校図書館の「湯本文庫」は、長年の湯本さんのご寄付により購入した本で充実したコーナーとなっております。

いつもながら湯本文庫には多くの代本版があり、子どもたちにとって人気のコーナーとなっております。



## < 森上小学校で見られる花 > その27 ヒマワリ：向日葵(キク科)

ヒマワリほど夏らしさを感じさせてくれる花はないと思っています。最近はいろんな品種が見られるようになり、背丈の低いものもありますが、我が家では、相変わらず昔のヒマワリが育っています。わざわざ植えているわけではなく、勝手に芽が出てきたものを草取りの時に採らずにいるだけのことですが・・・。

写真のヒマワリは、中庭の観察池横に咲いていたものです。植えたという人はいませんでしたので、こぼれ種ですくすく育ったようです。



北アメリカ原産の植物ですが各地に広がり、大きな種子からヒマワリ油を採取しています。子どもの頃、固い皮を剥いて食べましたが、香ばしくて美味しかったです。実のなる時期にヒマワリを観察していると、カワラヒワというスズメぐらいの大きさの鳥が好んでこの実をついばんでいる姿を見ます。

花言葉は、「あこがれ」「熱愛」「敬慕」など。

(文責：校長 宮澤輝行)